

森や水などの自然環境の保全と産業の共生

施策の方向		具体的項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値 令和4年度	説 明
きれいな水環境の保全と水資源の活用	継	下水道整備率 (%)	88.7	88.7	88.7	89.2	89.3	89	■目標値算出根拠 ・3基×2人×5年=30人 30/4861+0.884=0.890
	継	日野川源流と流域を守る会加入者数 (人)	36	35	26	27	27	81	■目標値算出根拠 ・個人会員…5年間で50人。 ・団体会員…5年間で5団体。
	継	日野川源流と流域を守る会加入団体数 (団体)	9	9	9	9	9	14	
豊かな森林の保全・創造と産業の共生	継	温室効果ガス排出クレジット販売数量累計(J-VER(t-CO2))	1,288	1,817	2,475	4,449	5,649	6,406	■目標値算出根拠 ・これまでの販売実績と、今後、東京五輪の開催やパリ協定など、環境問題への関心の高まりが販売増にもつながると想定されることから。
	継	間伐面積(国有林・みどり資源機構・治山事業を除く補助造林間伐) (ha)	531	470	474	402	404	940	■目標値算出根拠 ・県作成による、地域森林計画に基づく目標面積。
農地の保全と環境にやさしい農業、安心・安全な農産物の生産	継	担い手(個人及び法人)による農地の集積面積 (ha)	626	662	681	749	760	801	■日南町農業再生協議会
	継	特別栽培米 (ha)	51.6	35.2	29.6	29.6	29.6	100	■JA ■目標値算出根拠 ・引き続き100haを目標とし、技術の確立・浸透を図る。
	新	堆肥利用量 (トン)	1,547	1,312	1,386	1,265	1,360	1,120	■JA ■目標値算出根拠 ・平成28年度実績(1,119.5t)を維持する。
有害化学物質の排出抑制によるさわやかな大気の保全	継	アイドリングストップ宣言者数累計 (人)	106	106	106	106	106	146	■鳥取県ホームページ ■目標値算出根拠 ・平成25年度実績並み
	継	アイドリングストップ推進事業所認定件数累計 (件)	12	12	12	12	12	15	■鳥取県ホームページ ■目標値算出根拠 ・5年間で3事業所
	継	公用車の低公害車・低排出ガス認定車導入台数 (台)	17	18	17	18	17	21	■目標値算出根拠 ・5年間で4台。

資源循環型地域社会づくり

施策の方向		具体的項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値 令和4年度	説 明
ごみの減量化の推進	継	ごみ排出量 ※ (トン)	1,463	1,537	1,411	1,398	1,391	1,400	■一般廃棄物処理事業実態調査 ■目標値算出根拠 人口の減少、家じまいの増加で排出量の増減が相殺され、排出量は横ばいで推移すると考えられるため。
	継	1人1日あたりのごみの排出量 ※ (g)	861	928	870	891	910	920	■一般廃棄物処理事業実態調査 ■目標値算出根拠 ※人口はトレンド法により算出した。 ・2022年目標ごみ排出量÷2022年予測人口(4169)÷365日
	新	最終処分量 ※ (トン)	0	0	0	0	0	80	■一般廃棄物処理事業実態調査 ■平成28年度実績見込み
	継	生ごみ処理機補助台数累計 (台)	79	81	82	87	87	199	■コンポスト含む ■目標値算出根拠 ・年10台×5年
資源ごみをきちんと分別、リサイクルの徹底	継	リサイクル率 ※ (%)	35.9	30.5	32.3	32.5	33.6	31.0	■一般廃棄物処理事業実態調査 ■目標値算出根拠 ・鳥取県廃棄物処理計画

※ 「一般廃棄物処理事業実態調査」では、鳥取県西部広域行政管理組合や民間での処理分も計上されるため、数値の確定が毎年12月以降になる見込み。数値が確定次第に公表します。

地球環境保全対策の推進

施策の方向		具体的項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値 令和4年度	説 明
地球温暖化防止に向けた二酸化炭素の排出の抑制	継	公共施設における二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	1,234	1,306	1,246	1,186	1,215	1,235	■役場庁舎、日南病院、保健センター ■目標値算出根拠 ・平成25年度の10%削減
	継	家庭用太陽光発電補助件数累計 (件)	64	66	67	68	72	68	■目標値算出根拠 ・年5件×5年
環境負荷の少ない新エネルギーの推進	継	家庭用太陽光発電発電能力累計 (KW)	289.69	307.69	312.64	318.32	330.44	302.00	■目標値算出根拠 ・4kW×5件
	継	小水力発電量 (KWh)	3,647,030	2,939,367	3,032,105	2,328,325	1,957,575	3,727,000	■目標値算出根拠 ・新石見小水力発電所、新日野上発電所、若松川小水力発電所の平均出力より。
	継	太陽熱温水器購入助成累計 (件)	27	27	27	28	28	38	■目標値算出根拠 ・年3件×5年
	継	木質バイオマスストーブ等購入助成累計 (件)	31	32	35	41	45	42	■目標値算出根拠 ・年3件×5年

環境に配慮した生活様式の推進と協働

施策の方向		具体的項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標値 令和4年度	説 明
児童・生徒から高齢者まで生涯環境教育・環境学習の実施と実践	新	小中学校における環境学習 (回/年)	8	20	21	25	22	3	■目標値算出根拠 ・学期ごとに1回
	継	環境学習会実施 (回/年)	8	2	1	1	2	15	■目標値算出根拠 ・まちづくり協議会ごとに1回
住民との協働による環境に配慮したまちづくり	継	自然観察会、環境保全活動等実施回数 (回/年)	124	127	114	125	93	60	■目標値算出根拠 ・自治会35×2回、まち協7×2回、その他16回。